

調査日:2018年3月23日、4月24日、5月16日(9:00~12:00)

科名	和名	3月	4月	5月
カモ	コブハクチョウ	49	60	71
	オカヨシガモ		2	
	ヒドリガモ	102	4	
	マガモ	56		
	カルガモ	251	56	28
	コガモ	88	137	
	ホシハジロ	25		
カイツブリ	カイツブリ	33	21	13
	カンムリカイツブリ	48	4	2
ウ	カワウ	91	127	115
サギ	アオサギ	8	4	3
	ダイサギ	4		2
	チュウサギ		1	
	コサギ	9	5	
クイナ	ヒクイナ			1
	バン	5	1	
シギ	オオバン	147	53	11
	イソシギ	2		
カモメ	ユリカモメ	25		
	セグロカモメ	3		
	大型カモメ不明種		1	
	クロハラアジサシ	1		
ミサゴ	ミサゴ		1	
タカ	トビ		1	
カワセミ	カワセミ	3	3	3
カラス	ハシボソガラス	2		
ツバメ	ツバメ		1	4
セキレイ	ハクセキレイ	1		
合計		953	482	253



営巣するコブハクチョウ (3月)



ツバメ (3月)



チュウサギ (4月)



ホオジロ (4月)\*



ダイサギ (5月)



ヒクイナ (5月)

\*写真は調査区外で撮られたものもあります

# あびこ鳥だより

Summer  
2018  
【夏号】

ABIKO BIRD MUSEUM LETTER Vol.51



## 利用案内

- 開館時間 午前9時30分~午後4時30分
- 休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)、館内整理日、年末年始(12/29~1/4)

	区分	個人	団体
入館料 (当日有効)	一般	300円	240円
	高校生・大学生	200円	160円
3館共通入館料 (1か月有効)*	一般	600円	
	高校生・大学生	400円	

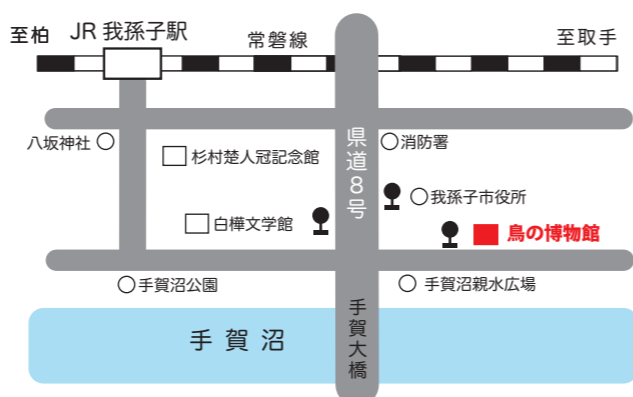
- ・入館料免除の方①70歳以上の方 ②障害者手帳等をお持ちの方(付き添い1名含む)
- ・中学生以下の方は入館無料
- \*白樺文学館、杉村楚人冠記念館との共通券

●お問い合わせ:我孫子市鳥の博物館  
〒270-1145 千葉県我孫子市高野山 234-3  
☎:04-7185-2212 FAX:04-7185-0639



## 交通案内

JR 我孫子駅南口バス停より市役所経由  
バスで「市役所」下車、徒歩5分  
\*毎週土日祝日は博物館行きのバスが運行しています  
我孫子駅南口バス停より、天王台行きバスで「鳥の博物館」下車  
天王台駅南口バス停より、我孫子駅行きバスで「鳥の博物館」下車  
自動車利用の方は地図をご覧ください(駐車場無料/大型バス駐車可)



## 【特集】

ボランティアが活躍する鳥の博物館

## 【最新情報】

第81回企画展「我孫子の都市鳥」がスタートしました!

夏休み期間中のイベントのご案内

ミュージアムショップから新商品のご案内

表紙の鳥 ヒヨドリ

## 「ボランティアが活躍する鳥の博物館」

### 博物館事業を一緒に取り組みます

「我孫子市鳥の博物館」（以下鳥博）は日本で唯一、鳥に特化した公立博物館で、身近な鳥はもちろんのこと、世界中の鳥を対象としています。目の前には手賀沼が広がり、周辺には農耕地・斜面林・住宅街などがあり、環境の変化に富んだ場所に博物館はあります。少しの移動で、いろいろな環境の野鳥を見ることができ、バードウォッチングにはもってこいです。

鳥博では「市民スタッフ」が活動しています。市民スタッフとは市と協同で事業に取り組むボランティアスタッフ（以下スタッフ）のことです。大学生から人生の大先輩まで、たくさんの方に登録いただいています。共通の活動も多々ありますが、今回はわかりやすく活動内容ごとに紹介します。

### 地域の自然をご紹介します～野外活動スタッフ～

主な野外活動には観察会や定期的に行う調査があります。観察会の中でも毎月第2土曜日に実施している「てがたん」では、スタッフが案内人を担当します。地元のスタッフならではの、地域に密着した話が飛び出します。前の週に、職員とスタッフで下見に行きますが、熱心な方はその下見に向けた下見の下見を自主的にしています。頼りになる！

観察会では鳥はもちろんのこと、たくさんの生き物に出会えます。気になることがあった時は、近くにいるスタッフに声をかけてみて下さい。図鑑片手に親切に教えてくださいますよ。スタッフによって好きな分野はさまざまです。まずは自分好みのテーマの回に参加して、観察だけでなく、スタッフとの交流も楽しんでみてはいかがでしょうか。

### 鳥のお話しませんか～展示交流スタッフ～

展示室では展示交流スタッフが活動しています。スタッフは鳥の専門家ではありません。鳥に関する知識も個人差があります。

では、スタッフが展示室にいる意味は何なのでしょう。それは「来館者との交流」です。「展示室で座っている人？」そんなイメージを持たれる方も多いかと思いますが、鳥博では監視員としての役目よりも、来館者と展示や学芸員とを繋ぐ、橋渡しの役割を担っています。

日々の展示交流活動（もしかしたら人生経験で!?）で培ったコミュニケーション能力は抜群です。来館者の様子をみながら声をかけたり、声をかけやすい雰囲気づくりも忘れません。展示交流スタッフに出会えたら、鳥に関する日頃の疑問を解決するチャンスです。気軽に声をかけてみて下さい。

### 夏のイベント盛り上げます～大学生スタッフ～

毎年夏休み期間に実施するイベントに向けて、大学生のスタッフも採用しています。事前研修でイベント内容や活動にあたっての心得を習得してもらいます。

イベントを盛り上げる気持ちはもちろんのこと、自分が覚えたことを参加者にわかりやすく伝える力が重要になってきます。夏のイベントでは特に子どもの参加者が多いため、相手が子どもか大人かということも、意識して話さなければなりません。大学生スタッフには、鳥博で経験したことを、何かの役に立ててもらえればと思っています。

### 「一緒に取り組む」とは

博物館から情報を発信する際、正しい知識や情報を持つだけでなく、それを相手に伝える手段を持たなければ、自己満足で終わってしまいます。個人でできることには限界があります。自己の主張に固守するのではなく、自分の考えを論理的に明確にして、相手に表現し、伝える能力も重要な要素だと私は考えます。

野外・展示室・イベントとどの場であっても、多くの人に身近な自然の現状を伝え、興味を持ってもらうことは、博物館における教育普及活動の貴重な機会です。博物館に携わる人間として、この思いをボランティアと共有しながら、これからも試行錯誤していきたいと思っています。

※鳥の博物館のボランティアに参加してみたいと思われた方は博物館までご連絡下さい。活動内容や募集の時期などについてご説明します。



定例観察会「てがたん」  
毎月第2土曜日に実施。季節に合わせたテーマを設定。



観察会で案内するボランティアスタッフ



展示室で交流する様子  
テーマを設定して紹介する「ワゴントーク」



事前研修  
イベントを担当する様子

## 第81回企画展「我孫子の都市鳥」がスタートしました！

我孫子市は、日本の高度経済成長期の1970年に市制施行され誕生しました。当初49,240人だった人口は、10年後には101,061人へと急増しました。人口増加に合わせ、駅前を中心に宅地化が進み、森や草地などの市内の緑地は減少しました。森にすむオオタカやフクロウ、草地にすむホオジロやヒバリなどは、かつての生息場所の緑地から姿を消しました。

一方、昔から変わらず人の近くで暮らすスズメやツバメに加え、にぎやかな駅前の街路樹でねぐらをとるムクドリや、ビルのてっぺんでさえずるイソヒヨドリなど、コンクリートやアスファルトで囲まれた市街地に進出してきた鳥たちがいます。これらの鳥は、都市の建造物や人間活動をうまく利用して暮らすことから、都市鳥と呼ばれています。

今回の企画展では、我孫子市内で繁殖している都市鳥を取り上げ、どんな鳥が、なぜ市街地にすみつき子育てをしているのかを紹介します。

展示期間：2018年7月14日（土）～11月25日（日）



### 夏休み期間中のイベントのご案内

8月の土日祝日に毎年恒例の「夏の遊びと研究大集合2018」を開催します。夏休みの自由研究のヒントになるようなイベントが盛りだくさんです。毎回内容が変わります（右表）。詳しくは鳥の博物館ウェブサイトをご覧ください。

また、夏休み期間中は自由研究の参考になるように、昨年度の小・中学生の鳥に関する研究作品を1階ホールに展示します（7/21～8/31）。今年の自由研究は鳥をテーマにしたい方はご来館ください。

開催日	タイトル
8月4日（土）	ティラノサウルスの秘密
8月5日（日）	最強の動物クマムシを探せ！
8月11日（土）	メダカでアクアリウム
8月12日（日）	ブーブーカモ笛
8月18日（土）	調べてみよう！フクロウのごはん
8月19日（日）	ブーブーカモ笛
8月25日（土）	ゴーストミミズク
8月26日（日）	くるくる鳥コブター

### ミュージアムショップから新商品のご案内

鳥の博物館の新しいオリジナルクリアファイルが2つできました。我孫子でみられる鳥5種（アオサギ、カルガモ、カワセミ、フクロウ、ユリカモメ）のイラストがプリントされています。博物館2階ミュージアムショップで販売しています。（ショップのみのご利用の方は無料で入館いただけます）。各100円（税込）。



### イベント情報

- 展示
  - 第81回企画展「我孫子の都市鳥」  
期間：7/14（土）～11/25（日）  
場所：博物館2階企画展示室
  - 鳥の科学作品展  
期間：7/21（土）～8/31（金）  
場所：博物館1階ホール
- 講演・室内イベント
  - テーマトーク  
日時：毎月第3土曜日 13：30～14：15  
（9月のテーマトークはありません）  
場所：博物館2階多目的ホール  
定員：先着50人（参加無料）  
講師：山階鳥類研究所所員

- 自然観察会
  - てがたん～自然観察会～  
日時：毎月第2土曜日 10：00～12：00（雨天中止）  
定員：なし  
集合場所：博物館入口（予約不要）

2018年7月～9月

自然観察会は高校生以上の方は保険料100円がかかります。館内で行うイベントは参加無料でも入館料が必要です。